

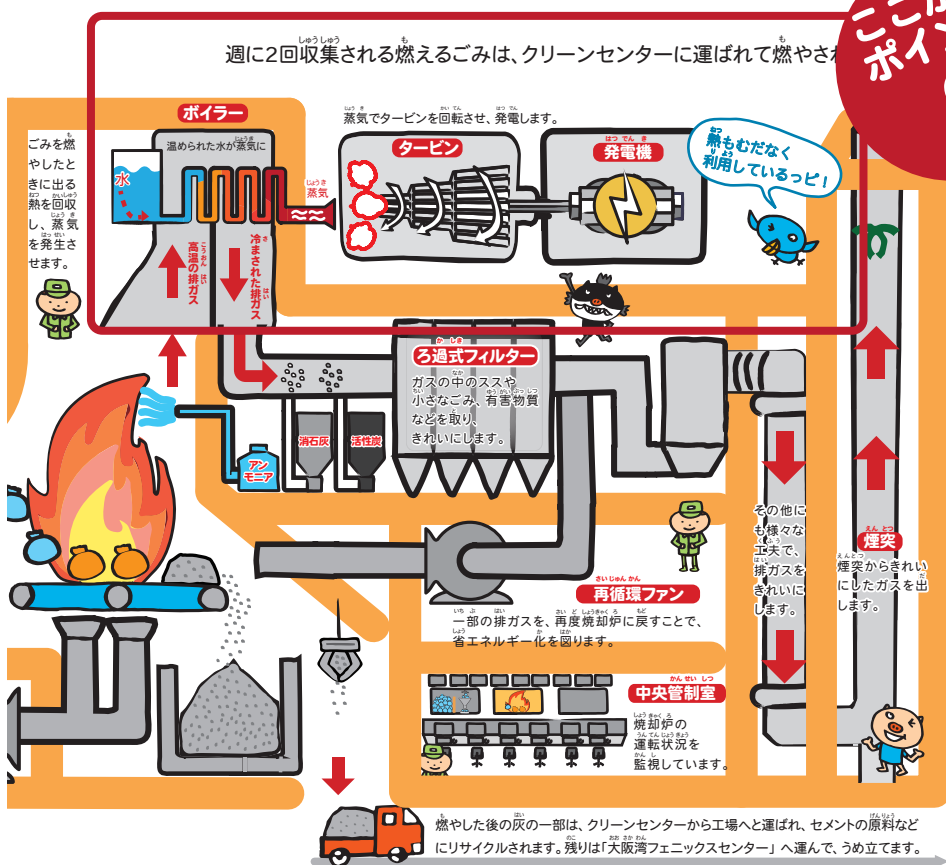
クリーンセンターでは
ごみを燃やすだけでなく
電気も作っているんですよ。



こたえ



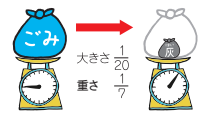
「くらしとごみ」8ページの図を
じっくり見てみましょう。



この図のような
仕組みで発電して
います。
クリーンセンター
に見学で訪れる
チャンスがあれば
ぜひ、注目して
みてくださいね!

クリーンセンターでは、ごみを燃やす
ことによって出る熱を、発電に利用
しています。このごみ発電は、合計
すると約6万世帯分と同じ量の大き
な電力をつくることができます。
また、ダイオキシンなどの有害な物質
が出ないような工夫をしています。

なぜごみを燃やすのかな？



- ごみを燃やすと、大きさはおよそ20分の1に、重さはおよそ7分の1になります。
- くさりやすいものも衛生的に処理できます。



ごみを燃やすときに発生する熱を利用して、発電を行っています。その仕組みを簡単に説明すると、ごみを燃やして発生した熱でお湯をわかし、その蒸気で「タービン」と呼ばれる羽根車のような機械を回して、そのタービンで発電機を回し電気を発生させるのです。風車に風を当てると、くるくる回りますよね、あの原理です。作った電気は、クリーンセンター内で使用するほか、あまった電力は、なんと！電力会社が買い取っています。何ごとにもむだにせず、活用していますよ。